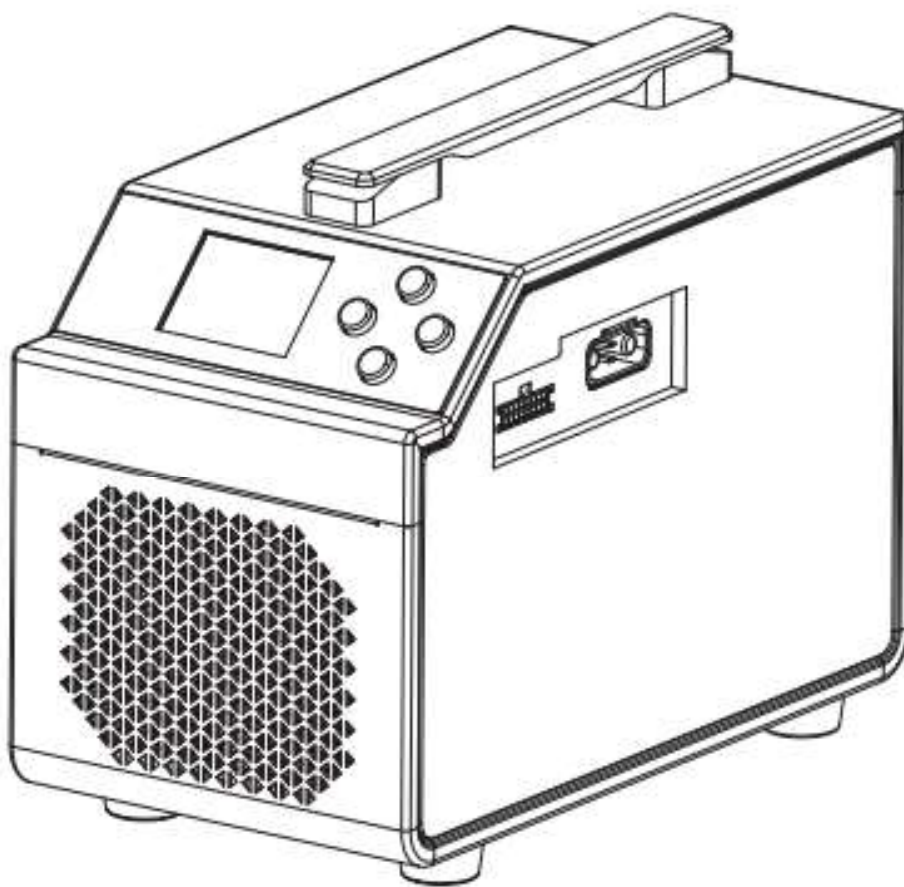




TA3200

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL



- この度は、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。導入前に取扱説明書をよくお読みになり、この冊子を大切に保管してください。
- 掲載図はすべてイメージです。実際の製品は、製品改良のため、実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
- 万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がございましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。

無断改造の禁止

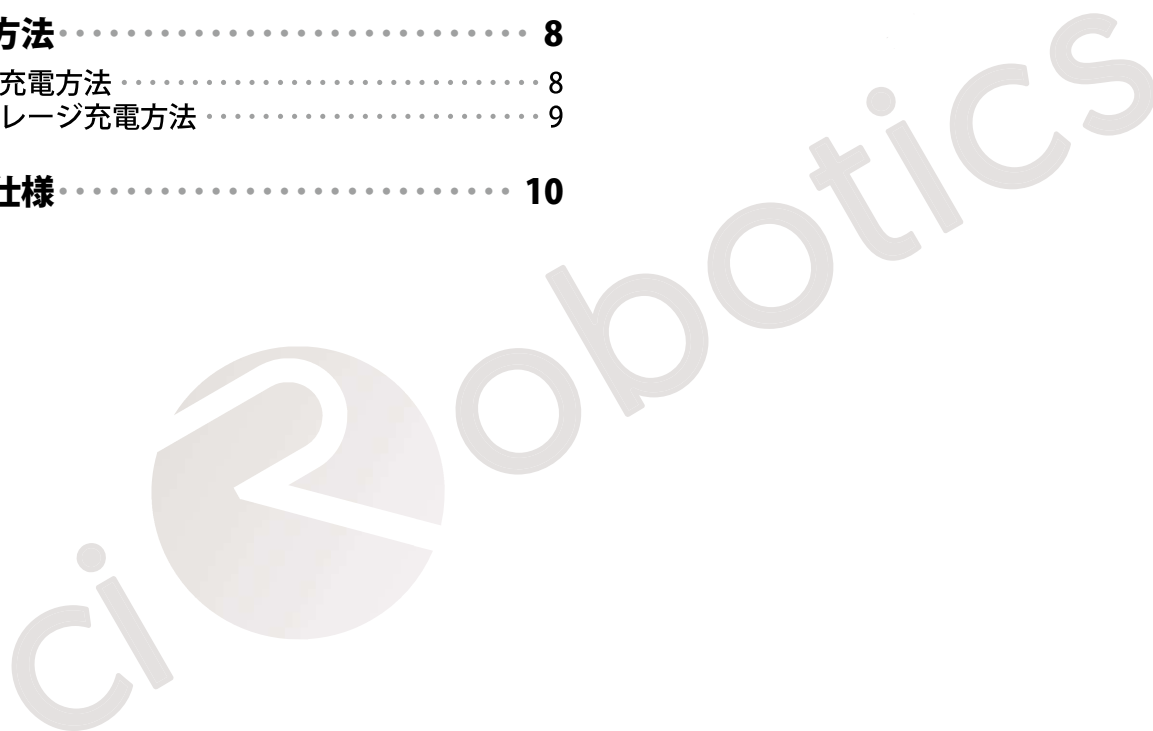
本製品を分解または改造しないでください。
無断で分解・改造を行った場合は保証対象外となります。

複製・転載の禁止

すべての権利は、ciRobotics 株式会社に属しています。
無断で複製、転記、翻訳等を行ってはいけません。



導入	3
本書について.....	3
重要事項.....	3
警告ラベル.....	3
充電器	4
外観各部名称	5
操作画面各部名称	6
操作インターフェース.....	6
画面インターフェース.....	7
使用方法	8
通常充電方法.....	8
ストレージ充電方法.....	9
製品仕様	10





無断改造の禁止

複製・転載の禁止

本製品を分解または改造しないでください。無断で分解・改造を行った場合は保証対象外となります。すべての権利は、ciRobotics 株式会社にあります。無断で複製、転記、翻訳等を行ってはいけません。

本書について

- ・ 本製品は、安全確保のため、成人または相当な技能を有する人以外は操作できません。
- ・ 自己分解する行為は、部品の紛失、欠損、または保証期間内の交換や返品ができない不具合が生じる可能性があります。使用・操作・保守上の問題については、販売元が技術指導や部品供給サービスを行います。使用者の不適切な使用、設定、組立て、改造または操作による事故または損傷については、販売店は責任を負いかねます。
- ・ 本書の内容は予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 本書の内容に万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
- ・ 本書の内容に関して、運用上の影響については上記に係わらず責任を負いかねますのでご了承ください。




重要事項

ご自身の責任において使用環境の選択と操縦を行ってください。

- ・ 地域ごとの規制に従い、それに準拠して使用してください。
- ・ 使用前に必ず本書をよく読み、ご自身と機器の安全に気を配ってください。

警告ラベル

■使用者に対する危害や物への損害の程度を次の表示で区分して説明しています。




 危険	取り扱いを誤った場合、重傷※1または死亡につながる可能性が極めて高いため、いかなる状況でも行わないでください。
 警告	取り扱いを誤った場合、重傷※1または死亡につながるおそれがあります。
 注意	軽傷※2または物的損害※3につながるおそれがあります。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■使用者に守っていただく内容の種類を次の表示で区分して説明しています。

	注意しなければならない内容です。		必ず行っていただく強制の内容です。
	禁止（やってはならないこと）の内容です。		



安全のため次の事項を遵守して使用してください。異常が発生した場合には直ちに販売店にお問い合わせください。



- ・直射日光、雨、湿気が多い場所では充電器を使用しないでください。
- ・熱源、高電圧、水、可燃性ガス、腐食性物質などに近づけないでください。適切な環境温度（0℃～40℃）で使用してください。



- ・傾きや揺れを防ぐために、水平に置き安定させてください。また作業時に製品が十分に廃熱されるように、周囲との距離を離してください（推奨 50cm 以上）。



- ・強い振動や衝突、物的損傷を避けてください。移動中の車の荷台での充電は振動により故障することがあります。

- ・充電中は、充電器やバッテリーに何もカバーを付けしないでください。
- ・充電器は耐熱性、不燃性、断熱性のある場所に設置してください。車のシートやカーペットなどの場所には置かないでください。可燃性および爆発性の物は充電器の操作エリアから遠ざけてください。

- ・仕様外の非充電式リチウム電池を充電しないでください。
- ・マニュアルに指定されている以上の電圧を使用しないでください。
- ・動作中は入力ケーブルを抜かないでください。充電が完了、もしくは充電を中止してからコネクタを抜いてください。

- ・金属端子に異物が付着している場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ・充電中はその場所から離れないでください。
- ・充電器本体やバッテリーが異常に発熱した場合は速やかに充放電を中止し、バッテリーを外してください。
- ・高温の電池はそのまま充電せずに十分な冷却をしてから充電してください。充放電が完了したら必ずバッテリーを充電器から外してください。そのまま放置することは危険です。絶対にお止めください。
- ・充電器は AC100 ～ 240V の AC 入力電圧に対応しています。発電機を屋外で電源として使用する場合は、発電機が安定した電圧を供給できることを確認してください。電圧の変動により充電器が損傷する可能性があります。



- ・本製品は防水ではありません。水などで冷やしながらか充電をしないでください。水滴や結露などによって回路がショートする危険があります。



- ・充電器を分解または改造しないでください。
- ・事故を防ぐため、14 歳未満のお子様の使用を禁止します。



- ・充放電中は充電器本体や電源ケーブル、バッテリーが熱を持ちますので触れる際は十分ご注意ください。
- ・充電器本体やバッテリーが異常に発熱した場合は速やかに充放電を中止し、バッテリーを外してください。



- ・火災が発生した場合は、ABC 消火器を使用してください。感電を防ぐため、液体消火器は使用しないでください。

■免責事項

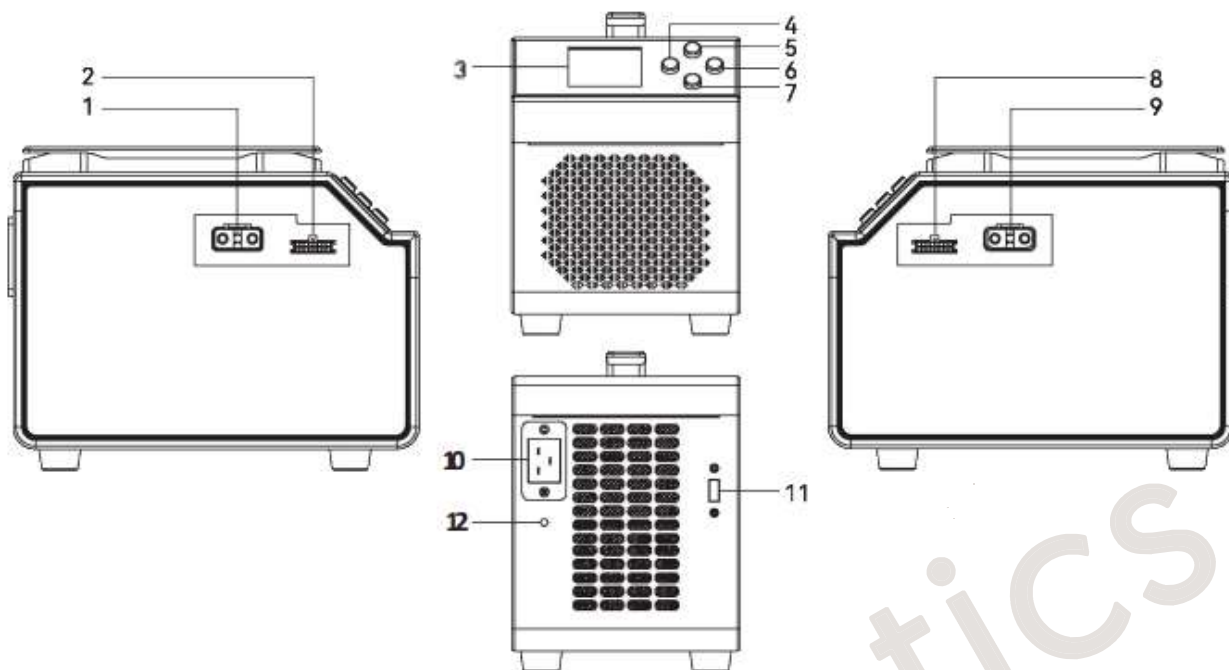
この充電器は、本書に記載されている種類の電池のみで使用できるように設計されており、お客様が本書に記載されている以外の目的で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。

また、以下の理由による製品の故障は無償保証の対象外となります。

- (1) 人的要因による製品の故障
- (2) 不可抗力：地震や火災などの天災による製品の故障
- (3) ご自身による分解・組立・修理による製品の故障
- (4) 修理のために返送する際に元の梱包材を使用しなかったために生じた輸送上の損傷



■各部名称



1	充電 A ポート	2	バランス A ポート
3	ディスプレイ	4	Channel ボタン
5	Current ボタン	6	Start / Stop ボタン
7	Mode ボタン	8	バランス B ポート
9	充電 B ポート	10	電源入力ポート
11	USB ポート	12	アース用ネジ穴



■操作インターフェース



操作ボタン	操作方法	機能
Channel ボタン	短押し	各チャンネルのセル電圧表示
Current ボタン	短押し	充電電流の切り替え AC110V 入力時：10A / 16A / 22A AC200V 入力時：6A / 16A / 32A
Start/Stop ボタン	長押し	充電の開始、停止を切り替え
Mode ボタン	短押し	モード切り替え：通常充電 / ストレージ

■画面インターフェース

メイン画面

バッテリーが正常に接続されている場合、バッテリーの状態が表示されます。

Channel ボタンを押下することで、各セル電圧 表示画面と各セル 内部抵抗 表示画面を表示切替ができます。



メイン画面



各セル電圧 表示画面

■通常充電 (Swift 12S 22000mAh を充電する場合)

1. 電源コードを電源入力ポートに接続し、AC100V コンセントに接続します。
2. 起動完了後、メイン画面が表示されたら、設定 最大電流が 22A になっている事を確認してください。22A ではない場合は、22A になるように、Current ボタンを短押しして切り替えてください。
3. 充電動作モードが Charge になっていることを確認してください。Charge ではない場合は、Mode ボタンを短押しして切り替えてください。



4. 充電 A/B ポートに、バッテリーの電源コネクタを接続します。
5. Start/Stop ボタンを長押しします。充電状態が Charge に変われば充電開始です。



6. 充電が完了すると、充電状態が Done に変わります。



7. 充電が完了したらバッテリーのコネクタを充電器から外します。
※コネクタを必ず持つようにしてください。ケーブルを持って引っ張ると故障の原因になります。



- バッテリーのケーブルを抜く前に充電器の電源を落とさないでください。バッテリー、充電器が破損する恐れがあります。
- バッテリーのケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクタを持つようにしてください。ケーブルをもって引き抜くと破損する恐れがあります。
- バッテリーコネクタは常にまっすぐ抜き差ししてください。斜めに抜き差しを行うと破損する恐れがあります。

■ストレージ充電 (Swift 12S 22000mAh をストレージ充電する場合)

1. 電源コードを電源入力ポートに接続し、AC100V コンセントに接続します。
2. 充電器 電源ボタンの短押しを行い、電源を投入します。
3. 起動完了後、メイン画面が表示されたら、設定 最大電流が 22A になっている事を確認してください。
22A ではない場合は、22A になるように、Current ボタンを短押しして切り替えてください。
4. 充電動作モードが Strage になっていることを確認してください。
Strage ではない場合は、Mode ボタンを短押しして切り替えてください。



6. バランス A/B ポートとバッテリーのバランスコネクターを接続します。
7. バランスコネクターを接続した側のチャンネルに、バッテリーの電源コネクターを接続します。
8. Start/Stop ボタンを長押しします。充電状態が Strage に変わればストレージ充電開始です。



9. ストレージ充電が完了すると、充電状態が Done に変わります。



10. バランス充電が完了したらバッテリーのコネクターを充電器から外します。
電源コネクターとバランスケーブルどちらから引き抜いても問題ありません。



- バッテリーのケーブルを抜く前に充電器の電源を落とさないでください。
バッテリー、充電器が破損する恐れがあります。
- バッテリーのケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクターを持つようにしてください。
ケーブルをもって引き抜くと破損する恐れがあります。
- バッテリーコネクターは常にまっすぐ抜き差ししてください。
斜めに抜き差しを行うと破損する恐れがあります。



本 体	製品名	TA3200
	寸法	276mm × 154mm × 216mm
	重量	6kg
	入力電圧	AC 100-240V 50/60Hz 15A (Max)
	出力電圧	DC 15-60V
	充電電流 (通常充電)	Max 60A
	放電電流 (ストレージ充電)	3A
	最大充電電力 (通常充電)	3200W
	最大放電電力 (ストレージ充電)	70W*2
	動作温度	0~60℃
	保管温度	-20~60℃
	対応バッテリーの種類 / セル数	LiPo 6 - 14S

ciRobotics

ciRobotics



ciRobotics 株式会社

〒 870-0848 大分県大分市賀来北二丁目 20 番 8 号

TEL: 097-585-5630 (代表)

お問い合わせは：平日 9:00 ~ 18:00

<https://www.cirobotics.jp/>

